

【NRI からのお知らせ】

2018 年 11 月 28 日  
株式会社野村総合研究所

## 野村総合研究所、「NRI クラウド」が ISO/IEC 27001、ISO/IEC 27017 の認証を取得

### ～ FISC 安全対策基準による運営を ISO 認証に適用 ～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）が提供する IT ソリューションインフラ<sup>※1</sup>「NRI クラウド」が、2018 年 10 月 19 日、一般財団法人日本品質保証機構（以下「JQA」）による ISO/IEC 27001 および ISO/IEC 27017 の認証を取得しました。

ISO/IEC 27001 は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格であり、企業活動全般において情報の機密性・完全性・可用性に関する組織運営が有効に行われていることを評価するものです。ISO/IEC 27017 は、近年急速な普及が進んでいるクラウドサービスに関して、情報セキュリティ管理の強化を図るため、ISO/IEC 27001 にクラウドサービス特有の観点を追加した国際規格です。

NRI クラウドは、金融をはじめとするさまざまな分野において、NRI が個々の金融機関や企業向けに開発するシステムや共同利用型で提供するサービスを稼働させるための独自の IT ソリューションインフラです。その運営にあたっては、公益財団法人金融情報システムセンター（以下「FISC」）の「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」<sup>※2</sup>に準拠しており、2014 年度以降、毎年 SOC2 報告書<sup>※3</sup>を受領しています。今回、NRI では、NRI クラウドにおいて情報セキュリティに関する組織運営の改善・向上、および PDCA 活動の定着を目的として、ISO/IEC 27001 および ISO/IEC 27017 の認証取得に取り組みました。



授与式の様子（左）一般財団法人  
日本品質保証機構 福井安広理事  
（右）クラウドサービス本部長の  
竹本具城常務



ISO/IEC 27001  
登録マーク



ISO/IEC 27017  
登録マーク

JQA の審査においては、「FISC の安全対策基準に準拠する運営をベースに、ISO の認証取得に適用する枠組みは類例を見ない」とコメントをいただきました。また、認証取得において優れている点 (Good Point) として、NRI クラウドにおけるサービス運営の品質をはじめ、リスク評価、セキュリティ対策、日々の訓練などの継続的な取り組みがあげられました。

NRI では、今回の認証取得を受け、クラウドサービスを含むシステムを運営するにあたって、各種ルールに対する準拠性を評価し、認証の取得やルールの適用を支援する仕組みについて、特許を出願しています。今後も、NRI のシステム・サービスを提供する IT 基盤として、NRI クラウドの安定的なシステム運用、運営品質の維持、向上を継続していきます。

※<sup>1</sup>IT ソリューションインフラ：

お客様のシステムにおける安定運用を実現するための、IT インフラに関する NRI のソリューションの総称です。<https://www.nri.com/jp/service/ips/managed>

※<sup>2</sup>金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準：

金融機関等の情報システムの安全対策において広く活用されるセキュリティ基準のことです。

※<sup>3</sup> SOC2 報告書：

業務のアウトソーシングを受託した事業者が、委託された業務において、セキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、およびプライバシーに関連する内部統制を対象として、監査法人等から規準を満たしていることの保証を受けた報告書のことです。NRI クラウドでは、セキュリティ、可用性の観点で、SOC2 報告書を受領しています。

---

## 【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 クラウドサービス本部 野田、内田、花崎

E-mail : [cloud-iso@nri.co.jp](mailto:cloud-iso@nri.co.jp)